

研究最前線

THE FRONT LINE OF RESEARCH

商学部

中小企業金融と保険

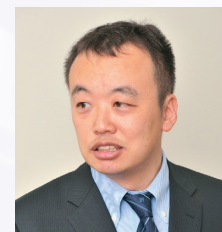
PROFILE

浅井 義裕

ASAI Yoshihiro

商学部教授

専門：保険、中小企業金融、金融教育、事業承継



1977年 愛知県名古屋市生まれ
 2000年 名古屋大学経済学部経済学科 卒業
 2006年 名古屋大学経済学研究科 博士後期課程修了 博士(経済学)
 2006年 城西大学現代政策学部 助手
 2010年 城西大学現代政策学部 助教
 2012年 明治大学商学部 専任講師
 2016年 明治大学商学部 准教授
 2016年-2018年 カリフォルニア州立大学ノースリッジ校 客員研究員
 2021年から現職

主な著書・論文

『中小企業金融における保険の役割』(中央経済社、2021年)
 “Why Do Small and Medium Enterprises Demand Property Liability Insurance?”, Journal of Banking and Finance 106, pp.298-304. (2019)

所属学会

日本金融学会、日本保険学会、Asia-Pacific Risk and Insurance Association など

本学における保険研究

商学部には、保険分野を専門とする研究者が私以外に2人(中林真理子先生、藤井陽一朗先生)、合計3人在籍しています。保険論を専門とする研究者が同一学部複数名在籍しているのは商学部の強みですが、こうした大学は日本でも

珍しく、実は海外でも数は限られています。本学商学部は、世界の中で、保険研究の重要な拠点の一つだと言ってもよいかもしれません。

日本経済と中小企業

そうした中で、私の主な研究分野は「中小企業金融と保険」で、データを用いた実証的な研究を進

めています。「全国社長の出身大学調査(2021年)」(東京商工リサーチ)でも、本学は4位など、多くの経営者を輩出している大学なので、本誌の読者の中には、企業の経営者だという方もいらっしゃるかもしれません。

足(赤字主体)でしたが、現在では資金余剰(黒字主体)へと変化しつつあります。例えば、日本銀行調査統計局「2021年第4四半期の資金循環(速報)」(2022年3月17日)を見ると、2005年以降、民間非金融法人企業は、一貫して資金余剰の状態にあることが確認できます。しか

しながら、企業内に資金が蓄積することなどによって、資金繰りに余裕が出てきたのは主に上場企業、大企業であり、比較的規模の小さい企業では、依然として、多くの企業が資金不足の状況にあるようです。中小企業庁『中小企業白書』(2020年)を見てみると、「重要と考える経営課題」として、「人材の育成」、「営業」とならんで、運転資金といった「財務」を上げる企業が多いことが確認できます。企業にとって、金融は今もなお重要な問題なのです。

中小企業金融、保険研究の最先端

中小企業は、株式や社債の発行によって資金調達ができないことが多く、必然的に銀行からの借入れが中心となります。中小企業庁『中小企業白書』(2021年)によれば、企業数で99.7%、従業員数で68.8%、付加価値額で52.9%を占めるなど、中小企業は

経済活動において重要な役割を果たしています。他の先進国でも、中小企業が重要な役割を果たしているため、数多くの研究が、「どうすれば、中小企業の資金制約を緩和することができるのか?」を明らかにしようとしてきました。そして、1990年代後半から世界の各地で研究が進められた結果、銀行と企業の取引期間が長くなるなど、銀行が企業のことをよ

く分かるようになる(銀行と企業の間、情報の非対称性が減少する)と、金利が低下して、借り入れることができる金額も増えることが明らかになってきました。しかし、従来の研究は、銀行からの借り入れの研究に偏っていて、銀行の融資以外の資金調達の役割が明らかにになっていないことが研究上の課題でした。そこで、筆者の研究では、日本の製造業のデータ

を用いて、銀行との関係が確立できていない中小企業が、損害保険を購入しておくことで資金制約を緩和しようとしていること、資金繰りの問題に直面した中小企業は、生命保険を解約して資金を確保しようとする傾向があることを明らかにしてきました。

このようにして、中小企業金融と保険について、いくつかのことが明らかになってきましたが、中小企業はデータを入手して分析することが難いため、日本以外のことは明らかになっていません。また、地震などの自然災害からの復興において、どのような企業で保険が特に役立っているのかについての分析はほとんど進んでいないのが現状です。そこで、今後の筆者の研究では、このように研究上の空白となっている、実務上、もしくは政策立案が必要とされる研究を、国内外に向けて発信していくことが、「研究最前線」となりそうです。

浅井義裕 (著)

The Role of Insurance in SMEs' Financing

中小企業金融における保険の役割

損害保険や生命保険が、
中小企業の資金繰りにも
役立っている可能性を指摘

中小企業経営者、保険会社並びに保険代理店関係者、金融機関関係者、
広く金融に関心のある研究者や学生などの方々にお勧めします。

中央経済社